



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社リビングプラットフォーム
代表者名 代表取締役 金子 洋文
(コード番号：7091 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部部長 伊藤 浩太郎
(TEL 03-3519-7787)

営業外収益及び特別損失（固定資産圧縮損）の計上に関するお知らせ

当社グループは、2020年3月期において、下記のとおり営業外収益（補助金収入）及び特別損失（固定資産圧縮損）を計上致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益及び特別損失の内容

当社グループでは、以下の新規開設・移転に伴い、営業外収益及び特別損失の計上を行っております。

- ① 当社連結子会社である株式会社ナーサリープラットフォームは、2020年4月にきゃんばす平岸保育園（認可保育所/北海道札幌市豊平区）を開園致しました。

〔計上方法〕

当該補助金交付に伴い、株式会社ナーサリープラットフォームは、2020年3月に「補助金収入」として32,000千円を営業外収益に計上し、同額の32,000千円を「固定資産圧縮損」として特別損失に計上致しました。

- ② 当社は、2019年10月にライブラリ取手（サービス付き高齢者向け住宅/茨城県取手市）を新築移転致しました。なお、移転時、土地・建物等は、当社連結子会社である株式会社OSプラットフォームが保有しておりました。

〔計上方法〕

当該補助金交付に伴い、株式会社OSプラットフォームは、2020年2月に「補助金収入」として47,653千円を営業外収益に計上し、同額の47,653千円を「固定資産圧縮損」として特別損失に計上致しました。

注) 新たに施設等を開設した場合、その開設費用の一部に対し、自治体から施設整備等に係る補助金交付を受ける場合がございます。当社グループでは、自治体から交付される補助金の会計処理について、補助金収入を営業外収益に、固定資産圧縮損を特別損失に計上し、対象となる固定資産の帳簿価額を直接減額する「直接減額方式」を採用しております。

2. 業績に与える影響について

本件につきましては、本日2020年5月15日公表の2020年3月期決算短信に織り込み済みであります。

以上